

MYコミ協 やまがた

No. 10



発行日 平成 23 年 10 月 20 日
 発行 山潟地区コミュニティ協議会
 総務部会
 事務局 山潟会館内
 ☎ 025-286-0155
 FAX 025-286-0245
 新潟市補助事業



「山潟地区の自主防災会勢ぞろい」参集訓練



「あっと！煙たくないか？」
濃煙テントの体験



「避難途中における被害状況は・・・」
情報収集訓練 NHKの取材がありました

自分の地域は自分で守ろう！
 山潟地区コミュニティ協議会
総合防災訓練
 ～近助の力～
 六月四日（土）九時三〇分
 桜が丘小学校において約四〇〇人の参加のもと行なわれました。



「消火器使い方馴れどかないと」
初期消火訓練



「中央区役所による防災講話」



安心安全部長
青柳 隼弘

近助の力を大切に

山潟コミ協としての防災訓練は三年に一回としています。今回の訓練は東日本大震災の後ということもあり、地域の人達の危機意識が高く、大勢の方々が参加されたことで、特に今回開催のテーマとしていた地域の人達で助けあうという「近助の力」を意識していただけたと思います。

災害に備える訓練は繰り返しやることで身に付くことから、これからもコミ協の訓練はもとより、各自主防災会でも積極的に訓練を行い多くの方々に参加していただきたいと思います。



まち歩きに出発です



情緒溢れる苔むす庭

九月十一日、まちづくり部会主催で今年度二回目の「まち歩き」を実施した。

参加者は十八名。「山潟地区のたからマップ」に基づき最初にO邸の屋敷林を見学。樹齢ン百年の見事な榎や松、苔むす庭等を拝見させて頂く。

その後ビッグスワンに移動。休憩を挟んで係りの人からスタジアム内をいろいろ案内して頂く。普段は入ることが出来ない選手控え室やシャワールーム貴賓室等身近な施設なれど知る事のない部分を知りより一層身近になる。

「だからマップとまち歩き」
地域内二時間の旅
 まちづくり部会長 富樫 純一



見事な座敷林です



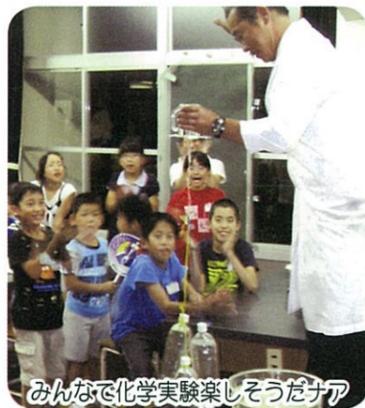
ビッグスワンではアスリートの気分

その後、天寿園に移動し天寿園の成り立ちを解説して頂く。昼前に三々五々解散となる。時間にして二時間ちよつとの地域内の旅、好天に恵まれた楽しい旅でした。

八月二十七日、教育・育成部後援の、桜が丘小学校ふれあいスクール主催「学校へ泊っちゃおう会」が行われ今回は百三十名以上の子ども達と約五十名のスタッフ及びボランティア参加がありました。

当日は前庭で夕食を食べたり、化学実験あり、肝だめし大会ありと大変賑やかでした。

「学校に泊っちゃおう会」
 教育・育成部会長 高嶋 千明



みんなで化学実験楽しそうだな

このような行事を企画、実行されたスタッフ、ボランティアの皆さん本当にご苦労様でした。今後も、コミ協では後援していききたいと思います。

「地域活動頑張ってます！」No.3

姥ヶ山自治会編
「生活安全部 防火防犯活動について」

姥ヶ山自治会生活安全部長 松原 益雄

姥ヶ山自治会では、ブロックごとに、役員と子ども達で、「戸締まり用心・火の用心！」の掛け声と拍子木の音と共に、各町内を巡回する「防犯防火特別巡回」活動を行っています。

この活動は、子ども達の声で各家庭に防犯防火の啓蒙をする事と共に、夕方に行う事により防犯灯の不備な場所や交通安全面や治安面から、危険な箇所をチェックする意味もあります。「この道暗い」等、子ども達の率直な意見を役員が直接聞ける場でもあり、環境整備の面からも大切な活動かと思えます。

毎回、七十人程度が参加する行事で、自治会全体で一斉に行います。



戸締まり用心・火の用心！みんなで巡ります

編集後記

今回から、スタッフが入れ替わりしましたが、次の任期までの間、今迄同様コミ協の活動を紹介できるように頑張りますのでどうか、よろしくお願ひします。



お楽しみ夕食タイム



熱心に講義される庄司 義興先生

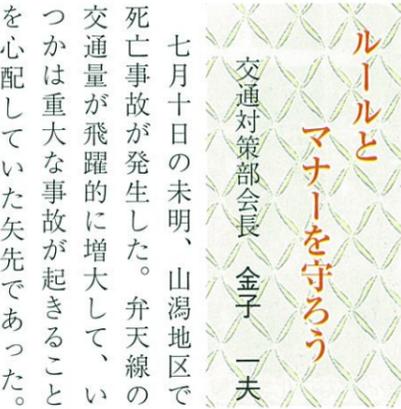
「頭の良くなる処方箋」について
健康福祉部会長 鈴木 純一

今年度最初の健康講座として初めて子どもの健康問題を取りあげ、七月九日午後二時より山湯会館大ホールで実施しました。

講師は、新潟県小児科医会会長で庄司こども医院院長の庄司義興先生です。二十年前より十年前十年前より現在、日本の子供の能力がどんどん低下していることを、いろいろなデータや角度から説明されました。その原因は大別して、社会環境の悪化と親の無理解によるところが多いとされ、各々について具体



的に説明されました。社会環境については、メディア漬けになっていることから来る知的、情緒的、体力的な能力低下、家庭環境では、躰の無さ、食生活の変調、睡眠時間の低下が主要因としてあげられました。又低年齢の喫煙ほど肺ガンにかかるリスクが高く、受動喫煙による子供の健康への害を力説されておられました。小児科専門医の立場と経験からのお話は迫力があり、一時間三十分があっという間に過ぎてしまいました。最後に頭のよくなる処方箋を述べられ、一分一秒を惜しんでの熱心な講義に、参加者から大きな拍手が送られました。



七月十日の未明、山湯地区で死亡事故が発生した。弁天線の交通量が飛躍的に増大して、いつかは重大な事故が起きることを心配していた矢先であった。交通安全講習会でも講師の話の中に取り上げられ、一層交通安全の活動が大切なことを身にしみて実感した。

講師は、江南署交通安全教育係長菊池勉氏。

夏の交通事故防止運動を目前にした時期でもあったので、運動の重点の一つである居眠り・疲労運転の追放について、注意するように話があった。夏は昼は暑く、夜はエアコンを控えめにするなどするため寝苦しく、特に昼食で満腹になる午後二時から四時の間に事故が多発しているという交通事故発生状況についてみると、新潟県は死亡事故が増している。

七月十四日現在で68名、前



わかりやすい内容が好評だった 菊池 勉講師

年比14名増である。発生件数は五百件の減、けが人は六百人の減で死亡事故だけが増えている。事故直前のスピードが50km以上で、全国平均の42〜43kmに比べ高いのが原因か？。また、世間では新潟県はマナーが悪いといわれているという。考えられることは、横断歩道での一時停止不励行。無理な追い越し、割り込み、交差点で右折車の妨害をしないなど、ゆとりと思いやりを持った運転をお願いしやすと講話を結んだ。また、飲酒運転の恐ろしさを訴えるDVDの内容であったと好評であった。

山湯地区コミュニティ協議会
二十三年度総会
五月二十一日(土) 山湯会館

二期目就任にあたり



山湯地区コミュニティ協議会会長
田中 保夫

総会の冒頭、去る三月十一日の、宮城・福島を中心とした東日本を襲った大地震、大津波等で未曾有の被害による、二万人に近い被害者に対し「黙祷」で始まりました。

いつものように朝がきて、普通に生活する。当たり前と思っていた事が一瞬の間に断ち切られてしまった光景をテレビ報道等を通して現実視出来ない状態には、昭和三十九年六月十六日に発生した新潟地震をはるかに超える被害に言葉もありません。

さて、総会に於いて会長2期目を引き受けることになりました。

今後、二年間の基本的な考え方として「Myコミ協やま

がた」八号で示した(一)規約の見直し、課題の洗い出しについては検討を始めました。(二)コミ協、自治会の役割分担については、六月二十五日に自治会連絡会を立ち上げましたので、今後の推移を見ることがしたい。(三)総会議案書の事前配布についても二十三年の総会時より配布済みです。(四)現行の安心安全部会の見直しを行い、災害時の「コミ協の位置づけ、役割」を検討することとしたい。

これからも、構成団体との相互信頼及び情報の共有、伝達を基に運営にあたると共に、今後とも各位からの課題、問題の提起をお願いし、よりよい山湯地区コミュニティ協議会としたいと思います。



団体名
山湯地区19自治会
新潟市老人クラブ山湯地区協議会
山湯中学校区青少年育成協議会
山湯地区民生委員児童委員協議会
日赤・社協山湯婦人部
中央区社会福祉協議会山湯地区社協
江南地区交通安全協会山湯支部
江南地区交通安全協会山湯女性部
日赤奉仕団山湯分団
山湯小学校区交通安全推進協議会
桜が丘小学校区交通安全推進協議会
山湯小学校 PTA
桜が丘小学校 PTA
山湯中学校 PTA
山湯小学校子どもふれあいスクール
桜が丘小学校子どもふれあいスクール
新潟市山湯スポーツ振興会
山湯・桜が丘少年少女スポーツ振興会
鳥屋野湯21世紀の会
亀田郷土地改良区山湯工区
山湯地域水辺環境の会
長湯の森活動会
新潟市消防団中央法明太山湯分団
JA 新潟市
鳥屋野湯漁業協同組合
江南警友会
桜が丘小学校地域教育コーディネーター
山湯小学校地域教育コーディネーター
新潟市中央区保護司会・山湯分區

